

平成 30 年 11 月 13 日(火)

作成 山佐木材株式会社 佐々木 幸久

会社概要 (事業内容、従業員数、生産規模、所有設備・機材等)

別紙

働き方改革に係る取組内容

- ・ 背景・課題
- 具体的な課題の内容

子育て世代女性に活躍の場

- 課題を認識するまでの経緯 (誰がいつ、どのように認識したのか)

子供を 2 人持つ女性。子育てしながらパートで勤務、高評価。会社から勧めて各種資格取得。本人希望で社員に。子供の学校行事、病気対応は有給休暇で (但し現在は法定日数内)。事例 子供が小さかったので、フル勤務になったのは遅くなった。

地方には職場が限られ、労働条件が良くないところもあるなかで、子供を育てながら自立を目指す優秀でけなげな女性がいる。

- 課題解決に向けて取組を実施しなければならぬと判断した理由

本人達の前向きな取り組み。女性の有能さと仕事への集中。  
人手不足

- ・ 取組内容
- 取組の概要

事例 社員採用日 平成 26 年 11 月

塗装現場で半年アルバイト。新設装置設置時に、上司の勧めにより、社員に。幅はぎ装置主任。

事例 社員採用日 平成 29 年 10 月

事務所で 2 年アルバイト。二人目の誕生で、休止。その後離婚。製造部で 3 年アルバイト、その間会社からの勧めで、木材接着士、木材乾燥士等の資格取得。子供が保育園に通うようになり、社員に。製造部工程等管理係。

事例 社員採用日 平成 30 年 10 月

塗装現場で 6 年間アルバイト。38 歳、希望により社員。集成材プレス操作。

事例 社員採用日 平成30年10月

塗装現場で2年間アルバイト。離婚により、勤務中は子供3人のお世話を実家の両親が引き受けてくれることに。希望により社員。C L T加工チーム所属。高い評価。

4人中、3人が離婚。1人は夫が長期療養中。

塗装現場 仕事内容 住宅用デッキ材、住宅用外壁木材などの塗装

出勤日時など本人達が相談して決めている。時間に自由な職場。

常時3 - 5名の、主として女性が業務に従事。

・成果

- 取組によって働き手のために改善された事項

4人とも極めて意欲的に仕事をしている。自立心が高く、資格取得など意欲が高い。男性中心の職場であったが、総務を含めて十数人の女性が勤務するようになった。元々パート女性たちが元気だったが、パートの人たちと工場勤務者との距離が近くなり、繁忙期は依頼を受け、手伝ったりしている。

現在フル勤務でないと社員採用をお互いためらう状況だが、いずれ改善したい。

# 会社概要

Company Profile



**山佐木材株式会社**

YAMASA MOKUZAI Co., Ltd.

# 会社概要

## 山佐木材株式会社 (ヤマサモクザイカブシキガイシャ)

代表者 代表取締役 佐々木 幸久

本社所在地 鹿児島県肝属郡肝付町前田972番地

TEL 0994-31-4141 FAX 0994-31-4142 <http://www.woodist.co.jp/>

創立 昭和23年6月23日

資本金 40,000千円

従業員 103名 \*平成30年3月現在

建設業許可 鹿児島県知事許可(般-24)第15360号

設計事務所 一級建築士事務所 鹿児島県知事登録 第1-26-86号

JAS認定 構造用集成材 JLIRA-B・66・13

構造用集成材 JPIC-LT192 (F 認定取得済)

造作用集成材 JPIC-LT192 (F 認定取得済)

直交集成板 JPIC-CL2 (F 認定取得済)

### 営業内容

- ・ 建築構造製材(グリーン材)・販売、集成材用ラミナ製材
- ・ 構造用集成材・大断面構造用集成材の設計・製造・建方施工
- ・ ベイマツとスギによる異樹種集成材の製造・普及・販売
- ・ ホウ酸塩加圧注入製材の製造・集成材製造・加工・販売
- ・ ホウ酸塩表面処理(ボロンdeガード工法)現場施工
- ・ 木屑焚きボイラーの利用による人工乾燥材(KD材)の製造・加工・販売
- ・ 積層パネルの製造・加工・販売

## 沿革

昭和23年 6月	山佐産業株式会社として創業
昭和54年 4月	山佐木材株式会社設立 山佐産業株式会社より分割
平成元年 11月	一般建設業許可取得（許可番号第9500号「土・建・内・具」）
平成2年 11月	構造用大断面集成材による大型木造建築事業開始
平成13年 8月	短尺ラミナによる構造用集成材JAS認定取得
平成14年 7月	異樹種集成材（ｽｯﾊﾟｲﾝｸﾞ）JAS認定取得
平成15年 5月	F 認定取得
平成17年 2月	特定建設業一部業種廃業（大臣許可 第18715号「鋼・ほ・内・具・水」）
平成19年 10月	新製材工場操業開始
平成24年 7月	一般建設業許可取得（鹿児島県知事許可（般-24）第15360号）
平成26年 6月	CLT（直交集成板）JAS認定取得
平成26年 8月	一級建築士事務所登録（鹿児島県知事登録 第1-26-86号）
平成26年 11月	幅はぎ作業棟操業開始
平成28年 4月	森林認証CoC認証取得（FSC®、SGEC）
平成28年 5月	CLT床耐火2時間構造大臣認定取得
平成29年 11月	CLT工場棟、モルダールライン棟操業開始

## グループ企業

- ・ 山佐産業株式会社
- ・ ヤマサハウス株式会社 <http://www.yamasahouse.co.jp/>  
住宅ブランド「ヤマサハウス」は鹿児島県内の個人住宅シェアNo.1
- ・ 株式会社 オンリーワン  
輸入家具から寝具・ブライダルまで
- ・ (株) ウッディストプラン  
大型木造建築、木橋等の企画設計・構造解析 コンサルタント業務
- ・ (協) きもつき木材高次加工センター  
木材の乾燥 / 加工及び防腐・防蟻処理加工

## これまでの研究・開発事例

- ・スギ集成材の鋼板挿入ドリフトピン接合部の剛性・耐力 H8
- ・木質内装部材開発（集成材パネル） H8
- ・スギ集成材における動的載荷試験 H9
- ・木造建築物に施工した塗料の耐候性評価 H9～H12
- ・屋久島産スギ材生産加工体制 H10
- ・先孔同径で施工する特殊形状ボルトの接合性能試験 H10
- ・丸太軸方向のヤング係数を考慮した木材の利用方法 H10
- ・県産スギ材等による低コスト木橋の開発 H10
- ・湾曲 L V L を使用した耐力部材の研究開発 H11
- ・異樹種集成材製造システム開発事業 H11～H12
- ・異樹種集成材施工性向上開発事業 H12
- ・横架材専用集成材の性能評価 H13
- ・マツクイ虫被害木利用調査 H13
- ・大型木質パネル研究 H14
- ・高層木造ビル用大断面集成材梁接合部の性能評価 H15
- ・木材のホウ酸塩処理開発 H14
- ・異樹種集成材の曲げ強度研究 H14
- ・クロスパネル（厚保28mm）直貼り木造軸組耐力壁 H20
- ・ホウ酸塩処理スギ・ヒノキ建築材の開発 H21
- ・大型木質多層パネルの生産技術確立と性能調査 H23
- ・CLT(直交集成板)の製造・性能・規格に関する調査研究 H24
- ・CLT等新製品・新技術利用促進事業のうちCLT実用化促進（接合部データ等の収集・分析） H26
- ・CLT等新たな製品・技術の開発促進事業のうち中高層建築物に係る技術開発等の促進（耐火部材開発） H26
- ・CLT等新たな製品・技術の開発・普及事業（木質耐火部材開発） H27
- ・都市の木質化等に向けた新たな製品・技術の開発・普及委託事業（木質耐火部材開発） H28
- ・都市の木質化等に向けた新たな製品・技術の開発・普及委託事業（CLT等接合部データ収集） H29～

## 共同研究・開発機関等

- ・京都大学木質科学研究所
- ・福岡大学工学部
- ・鹿児島大学工学部
- ・法政大学デザイン工学部建築学科
- ・大分大学工学部
- ・鹿児島県工業技術センター
- ・熊本県林業研究指導所

他多数の機関にご指導いただきました。